



通信

HP 学校だより
R7.10.14
NO.22
文責 伊藤美佳



気合十分 すもう大会

10月9日（木）秋晴れの中、「第42回豊坂小学校すもう大会」を行いました。今年度「幸田町スポーツ大使」になられた 柴田歩乃佳（しばた ほのか）さん をお招きしての大会は3年目で、多くの保護者や地域の皆さんに参観していただきました。

開会式では、歩乃佳さんが四股の仕方を教えてくださり、全校で一緒に四股を踏んでみました。足をあげる前に、ひざを直角に曲げて腰を落とすことを教えていただいたので、子どもたちの足がよく上がるようになりました。歩乃佳さんから「前よりも足が上がるようになったね」と褒めてもらい、子どもたちもうれしそうでした。

大会は、始めに各学年の紅白戦、その後に代表者戦と進みました。紅白戦では、どの学年の土俵（運動場に円を描いたもの）からも、「赤、赤」「白、白」の応援する声が響き、対戦している子どもたちの体に気合が注入されていました。代表者戦は、全校で参観するので、応援の音が1つとなって盛り上げました。代表者の顔が、普段とは違っていたのは、緊張していたからでしょう。でも、気合十分で立ち合い、戦って悔し涙を流す子もいれば、喜びを表現する子もいました。どの子も真剣にぶつかり、持てる力を出し切る姿を見せてくれました。

勝敗を気にする子は多いと思います。しかし、「勝負は時の運」という言葉が示すように、気合を入れて、真剣に戦った子どもたち全員に拍手を送り、「みんな、一生懸命な姿を見せてくれてありがとう！」と伝えました。地域の方からは、「子どもたちから元気をもたらえたよ」と言っていただけでした。「一生懸命」な様子は、見えるものです。

